

ちよこつと五行歌集『中空の景』大島健志

【五行歌とは】
和歌と古代歌謡に基いて新たに創られた新形式の短詩。
作品は五行から成り、内容や字数には制限を設けない。
詳細は五行歌の会ウェブサイトへ。



発行人：大島 健志 (おおしま たけし)
表紙絵：吉澤 敬二 (よしざわ けいじ)
発行日：2019年8月6日
@hidgepasos
<https://hidgepageblog.hatenablog.com/>

自分だけが
不幸なつもり
利口なつもり
わりとよくある
落とし穴
大きな野望など
あるはずもなく
寄り添う相手は
小さな街の
小さな孤独

微調整を
くりかえしながら
丁寧生きる
そのセンサーに
異常は無いか
やけっぱち
うそっぱち
だけど
時間どおりに
お腹が空くの

人生は美しい
信じて
おれ大丈夫
正義が勝つ
最後は必ず
簡単に望みを絶つ
しれないぞ
ただの空腹かも
ただの物臭かも
それは

ラリッたるけ
ただ強いスリ
スリと命の
生き残り者
敗れただけ
僕らはそれを
すり潰してゆ
せん車窓が
迷い憂い

人も 想いも
大事にしすぎて
腐らせてはいけない
手放すときは
思い切るのだ
口角を 筋肉で
持ち上げて
無理矢理に笑う
私の門にも
福は来るだろうか